



広島東南ロータリークラブ 2023年2月13日（第2861回例会）

例会日 月曜日 ANAクラウンプラザホテル広島 TEL241-1111
 事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 TEL221-4894
 会長 佐野庸子 幹事 谷井 智
 2月は「平和と紛争予防・紛争解決月間」です。
 2月ロータリーレート 1ドル=130円



本日の例会

12:30 点 鐘

ロータリーソング「我等の生業」

四つのテスト（職業奉仕・経営研究担当）

来客紹介（親睦委員会）

会食

12:45 会長時間

（佐野会長）

幹事報告

（谷井幹事）

委員会報告

・出席報告

（出席担当）

・その他

同好会報告

S.A.A.

13:00 プログラム

13:30 点 鐘

会長時間

○連続出席100%会員表彰（2月）*は記念品あり

吉岡民登会員 40年*	吉田範子会員 6年
山下 泉会員 37年	見正伸也会員 5年*
早田良二会員 21年	林 亮介会員 3年
柄 博治会員 20年*	大下達士会員 3年
岸本秀樹会員 16年	國司 晃会員 2年
中畝將博会員 8年	

幹事報告

○例会終了後、次年度理事役員会開催

本日のプログラム

「新入会員卓話」 三宅正光会員

次回例会（2月20日）

「平時の弁護士の活用の仕方」
 広島駅前法律事務所 代表弁護士 下西祥平様

お知らせ

～理事会だより～ 2023年2月

2月6日（月）の例会後に本年度の第13回理事役員会が開催されました。

審議事項では、次々年度の当クラブ65周年の準備のため、実行委員長に山下会員を指名し、実行委員会を立ち上げることが承認されたほか、パールハーバーRC表敬訪問の段取りや支店長を囲む会の準備状況について検討を行いました。また、協議事項ではカープ観戦家族会の日程について4月15日（土）を予定することとしました。被爆樹木特別委員会からは、新たに被爆樹木として指定される黒松（舟入幸町所在）にプレートを付けることが報告されました。

他クラブ例会変更・休会情報

2/15（水）広島陵北RC
 2/16（木）広島北RC・広島安佐RC
 2/21（火）広島西南RC・広島安芸RC
 2/22（水）広島東RC・広島陵北RC
 2/24（金）広島城南RC

今後の予定

○支店長会員を囲む会（河豚祭）

と き 2月13日（月）・2月14日（火）
 各日18：30～
 ところ 上関芸陽

○パールハーバーRC表敬訪問

と き 2月24日（金）～3月1日（水）
 ところ ハワイ（ホノルル）

※2/27（月）例会は休会となります

○広島14RC合同懇親ゴルフ大会

と き 4月29日（土・祝）
 ところ 広島カンツリー倶楽部西条コース

2月20日 例会メニュー《洋食コース》

きのこのクリームポタージュ
 牛ほほ肉の赤ワインの煮込み
 ツナとカラフル大根のサラダ
 デザート・コーヒー
 パン・バター



海外経済はコロナ感染拡大時に大きく落ち込んだが、その後は急速に回復した。もっとも、今年については世界経済全体の成長率が2.9%にまで減速すると見込まれており、これはリーマンショック時やコロナ感染拡大時を除くと近年でかなり低い水準である。

足もとの日本経済は持ち直している。輸出や生産は基調として増加している。企業収益は全体として高水準で推移しているが、大企業と比べると中堅・中小企業の地合いは弱い。個人消費については、感染症の影響を受けつつも、ウィズコロナの生活様式が定着する下で緩やかに増加している。コロナからの経済回復の状況を日米欧で比較すると、日本だけがコロナ前の水準を回復していない。

消費者物価指数は、平均的な消費者が購入する財やサービスの価格を総合的に指数化したものである。消費者物価は各国で上昇しているが、日本における上昇率は米国やユーロ圏と比べると低い。日本では、エネルギーのほか、財では食料工業製品、サービスでは外食の値上がりが消費者物価の上昇に大きく寄与している。こうした品目の値動きに大きな影響を与えるエネルギー・原材料価格は、長い目でみると上下動を繰り返しているが、最近の動きをみるとウクライナ侵攻開始直後の高騰からは反落している。

日本銀行の金融政策は、物価の安定を通じて国民経済の健全な発展に資することをその理念としている。具体的には、消費者物価指数の前年比でみてプラス2%の「物価安定目標」を安定的に実現することを目指している。最近の物価上昇率は2%を超えているが、23年度以降は2%を下回る水準にまでプラス幅を縮小する見込みであり、世界経済の減速などのリスクも踏まえつつ、当面は金融緩和による経済下支えを継続する方針にある。なお、金融緩和の手段としては、長期や短期の金利水準に目標を定め、それを実現するために必要な金額の国債を買い入れる（イールドカーブ・コントロール）とともに、日本株ETF、コマーシャルペーパー、社債などの買い入れを行っている。

広島県の景気は緩やかに持ち直している。人出が回復する下で個人消費が持ち直しているほか、供給制約が一頃よりは和らぐ下で輸出や生産も持ち直している。先行きも徐々に改善に向かうことが期待されるが、物価動向や供給制約、感染症などの影響を引き続き注視していくことが必要である。



2月6日 累計728,000円（本例会 2,000円）

ニコニコ箱
ペコペコ箱

○田中 貴:先月RIエコーに妻と一緒に入会致しました。RIエコーの皆様にとっても良くしてもらい妻も喜んでます。これからもよろしくお願いします。(1口)

○カエルBOX: (1口)